

オーティズムカフェ

一般社団法人 川崎市自閉症協会

今回のテーマは、「**発達障害の人が巻き込まれやすいトラブル事例とその対処法について**」です。
講師には当会の理事、**弁護士 大石剛一郎氏** をお迎えします。

【プロフィール】 弁護士。1959年東京生まれ、12歳から川崎市に在住。

NPO 法人湘南ふくしネットワークオンブズマン、NPO 法人パンダJ、NPO 法人かわさき障がい者権利擁護センターに所属。川崎市（障がい者施設等）苦情解決第三者委員。知的障がい者に対する虐待事件、障がい者・高齢者施設のオンブズマン活動、知的障害・発達障がい者の刑事被告人事件・精神障がい者・知的障がい者の成年後見活動などに関与する機会が多い。

発達障害の人が、社会の中でトラブルに巻き込まれないで無事生活していけるだろうかということは大きな不安の一つです。

学校でいじめや虐待を受けている、怪我をさせられた・怪我をさせてしまった、携帯電話で不当な請求・ネットゲームで不当な課金等の消費者トラブル、お金を騙し取られた等お金にまつわるトラブル、就労先でのトラブル、性的被害にあった、ちかんと間違えられた等巻き込まれやすいトラブルは様々です。

講演とは違い、より身近で大石弁護士のお話をお聞きし、直接質問に答えていただける貴重な機会です。ぜひ、皆様ご参加ください。お待ちしております。

日時：12月1日（水） 10時～12時（出入り自由）

『発達障害の人が巻き込まれやすいトラブル事例とその対処法について』

講師：当会理事、弁護士 大石剛一郎氏

場所：地域福祉施設 ちどり 1階 第2会議室

住所：川崎市高津区久本3丁目6-22

最寄り駅：田園都市線 溝の口

JR 南武線 武蔵溝の口 徒歩 約7分

参加費：会員・初回見学 無料

*お茶菓子は当分の間ご用意致しません。ご理解の程よろしくお願い致します。

*マスクの着用をお願い致します。発熱等の症状がみられる方は参加をお控えください。

《ウイルス感染拡大防止の対策》

*スペースが広く、窓を開けて換気の出来る【地域福祉施設ちどり】にて開催いたします。

*検温、消毒、マスク着用にご協力いただき、ソーシャルディスタンスを確保いたします。



お問い合わせ：080-1172-6864(事務局)